

『自己免疫性筋炎における易罹患性遺伝子の探索と同定』

本研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、利用目的等を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

この研究課題に対し診療情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の診療情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供して欲しくないことを申し出られても、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

「筋疾患診断支援と筋レポジトリの構築」（倫理委員会承認番号: A2019-123 最終承認日: 2020年2月3日）において承認を受けた方法により、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリにおいて保存されている試料のうち、血清学的・筋病理学的に診断された自己免疫性筋炎合計約1500例を対象とします。

2. 試料情報を提供を行う研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: 自己免疫性筋炎における易罹患性遺伝子の探索と同定

研究期間: 研究開始日～2027年3月31日まで

研究代表者(研究責任者): 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部 西野 一三
(共同研究機関)

大阪大学大学院医学研究科 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

遺伝統計学 教授・岡田随象

東京大学大学院医学研究科 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

遺伝統計学 教授・岡田随象

国立精神・神経医療研究センター メディカル・ゲノムセンター 〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1

バイオリソース部 部長・服部功太郎

筑波大学医学医療系 〒305-8576 茨城県つくば市天久保2-1-1

呼吸器内科 教授・檜澤伸之

国立国際医療研究センター 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

ゲノム医科学プロジェクト プロジェクト長 徳永 勝士

東京大学医学部 〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

脳神経内科 久保田 暁

Peking University First Hospital, China, Zhaoxia Wang

Shanghai Fudan University Huashan Hospital, China, Wenhua Zhu

3. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料:DNA、血清、血漿

(取得方法) 診療の一環で採取

情報等:診断名、遺伝子解析情報(一塩基多型の情報)、年齢、人種、性別、病理情報

(取得方法) 診療の一環で収集

4. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究(自己免疫性筋炎における易罹患性遺伝子の探索と同定)では、自己免疫性筋炎と診断された患者様においてゲノムワイド関連研究(GWAS)を行うことによって、それぞれの疾患毎に易罹患性遺伝子(病気になりやすい遺伝子)の特定を試みます。対象となった試料は匿名化し、氏名等、特定の個人の情報は外部ネットワークとは切り離されたコンピューター内に保管されているため患者様が不利益を被ることはありません。提供を行う際には、研究計画に従い、診療情報等の個人情報加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたくて取り扱います。撤回の要望がありましたら、統計解析を行うまでであれば、撤回可能です。

5. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日より

6. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

研究責任者 神経研究所疾病研究第一部 部長 西野一三

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

042-341-2712 (内線) 5115